

JAM2019 年春闘要求状況 記者説明会を実施

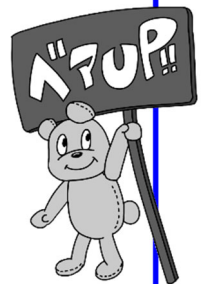
JAMは、3月1日2019年春季生活闘争要求状況について、JAM本部で記者会見を実施しました。

安河内会長は、「JAMは個別賃金要求を前面に出して要求している。大手と中小企業の賃金水準格差を是正するには個別賃金の絶対額で要求し、賃金をUPしていくしかない」「中小の置かれている取引慣行の是正を求める『価値を認めあう社会へ』の取り組みも重要、継続して行っていく」とあいさつしました。



また、2月25日に開催した第1回中央闘争委員会で、確認した主な事項は、以下の通りです。

- ① すべての労働者の賃金の継続的な引き上げによる消費拡大の必要性。
- ② 人材不足を背景とする企業の維持・発展に向けた賃金水準の改善と「あるべき働き方」実現の必要性。
- ③ 「価値を認めあう社会へ」の実現と、社会的公正労働基準の確立による、春季生活闘争を通じた様々な歪の是正という労使の責務。
- ④ 要求段階で明確にしたあるべき水準にこだわった交渉。
- ⑤ 早期の要求提出と3月12日、13日統一回答指定日に向けた全力の取り組み。



JAM2019年春季生活闘争状況については、JAM-HP「春季生活闘争」をご覧ください。